



京都薬科大学

2020年度

生涯教育センター

実務支援セミナー

後援：多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）「高度がん医療を先導するがん医療人養成」

注射薬の無菌混合調製～外来化学療法と在宅療法～

注射薬調製に必要な基本的知識を学び、クリーンベンチや安全キャビネット内で注射薬の取り扱い、無菌操作、輸液・TPNの混合調製手技を実習します。さらに、外来化学療法の実際、注射薬の安全管理上の注意や投薬後のフォローの重要性など一歩踏み込んで考えます。注射薬混合調製が初めての方も大歓迎です。

開催日程	2021年2月28日(日) 10:00～16:00(予定)		
開催場所	京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター		
定員	40名 (薬剤師限定)	受講料	10,000円
受講対象	注射薬無菌混合調製の経験が少ない方 (未経験者、リピーターの受講可)		
認定単位	G24 3単位(予定)		
申込受付	2020年12月9日(水)～2021年2月15日(月)		
申込方法	ホームページよりお申込みください。 https://skc.kyoto-phu.ac.jp/		
講師	京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 講師 京都第二赤十字病院 薬剤部 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 教授 京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 特命教授	中村 暢彦 先生 大坪 達弥 先生 楠本 正明 先生 五十嵐恵美子先生 他	

時間	プログラム
10:00～16:00	(導入講義) 注射薬無菌混合調製に必要な基本的知識 外来化学療法の実際
	(実技実習) 衛生的手洗い、手指消毒、帽子・マスク・手袋・ガウンの装着、 注射薬混合調製(アンプル、バイアルの取扱い、薬液の採取、陰圧操作) 配合変化の実態 高カロリー輸液混合調製

※プログラム内容等は変更される場合があります。

